



コロナ禍での新しい生活様式にも対応!



これならできる! 妊婦の行動変容を促す 食生活指導の具体策

※講義時間:210分

助産師の活動にマッチ! 事例で具体的に指導内容と指導方法を学ぶ

「これならできる!」をキーワードに、助産師の活動にマッチした食生活指導の内容や論理的な指導スキルを用いた指導方法を具体的に紹介します。健診や母親教室、助産師外来などでの活用に向けて、知識と技術をレベルアップさせましょう!

大谷紗弥子氏 社会福祉法人聖母会 聖母病院 産婦人科病棟 副師長/助産師

2007年京都大学医療技術短期大学部卒業後、聖母病院に入職。妊産婦の食生活に関する研究や妊産婦への食育活動に取り組んでいる。2016年京都大学大学院医学研究科修士課程を修了。2018年より現職。

録画配信 [視聴期間] **オンライン** **約2週間** 申込2~3日後から視聴できます。

受講料 一般 13,000円 会員 10,000円

(税・送料込) ※教材:PDFテキスト付(ダウンロード、プリントアウト可) 冊子テキスト(64頁)ご希望の方は別途2,000円

プログラム

1. 妊婦の保健指導に必要な「食育」の視点
2. 現代の妊孕世代女性の健康と将来の母子の健康
 - 1) DOHaDの概念 2) フレイルは老年期だけの問題か?
3. コロナ禍における食生活の変化と妊婦の課題
 - 1) コロナ禍で食生活はどう変化したのか?
 - 2) コロナ禍での食生活の変化が抱える課題
4. 食生活アセスメントと評価/食生活指導のコツ
 - 1) 低栄養チェックとスクリーニング/アセスメント
 - 2) 集団指導と個別指導での支援
 - 3) 評価/指導ツール
 - ・健康行動理論の活用「健康信念モデル」と「計画行動理論」
 - ・DOHaDの概念 ・低栄養チェックリストの活用
 - ・「妊娠前から始める妊産婦のための食生活指針」の活用
5. 【事例学習】これならできる! 行動変容を促す保健指導～健康行動理論を用いて
 - 1) やせ願望が強い妊婦への保健指導
 - 2) 体重コントロールができない妊婦への保健指導
 - 3) 精神疾患合併妊婦への保健指導
 - 4) GDM合併妊婦への保健指導

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから ▶ 日総研 17333

関連雑誌 現場実務のスキルアップ!

妊活・妊娠中・分娩時・産後のケアと支援

季刊 **臨床助産ケア**

Web教材+実務専門誌(定期刊行物・会員制)

B5変型判 88頁 入会金 3,000円 年間購読料 16,940円(共に税込)

- 今後の特集
- 妊産婦の生活環境・習慣を考慮した保健指導・支援 [11月号(秋)]
 - 出産後のマイナートラブル/社会的課題を持つ妊婦への支援
 - 妊娠糖尿病(GDM)と診断されたお母さんへの治療と支援
 - 高齢妊娠・出産の支援と保健指導のポイント
 - 妊娠中に注意が必要な性感染症と保健指導のポイント ほか
 - 地域で母子・家族を支える助産ケア [2月号(冬)]

優れた接遇サービスを実践する病院・介護事業所を表彰



日総研 接遇大賞

応募は9月30日まで。発表は11月。

これまで受賞された全48施設の特色を Webで公開中

国家資格の受験資格を取得することができる養成所

厚生労働大臣指定 一般財団法人 日本総合研究所

社会福祉士養成所 通信課程

精神保健福祉士養成所 通信課程

お問合せ TEL: 0120-054977 URL: www.nissoken.com